

広報 二の宮

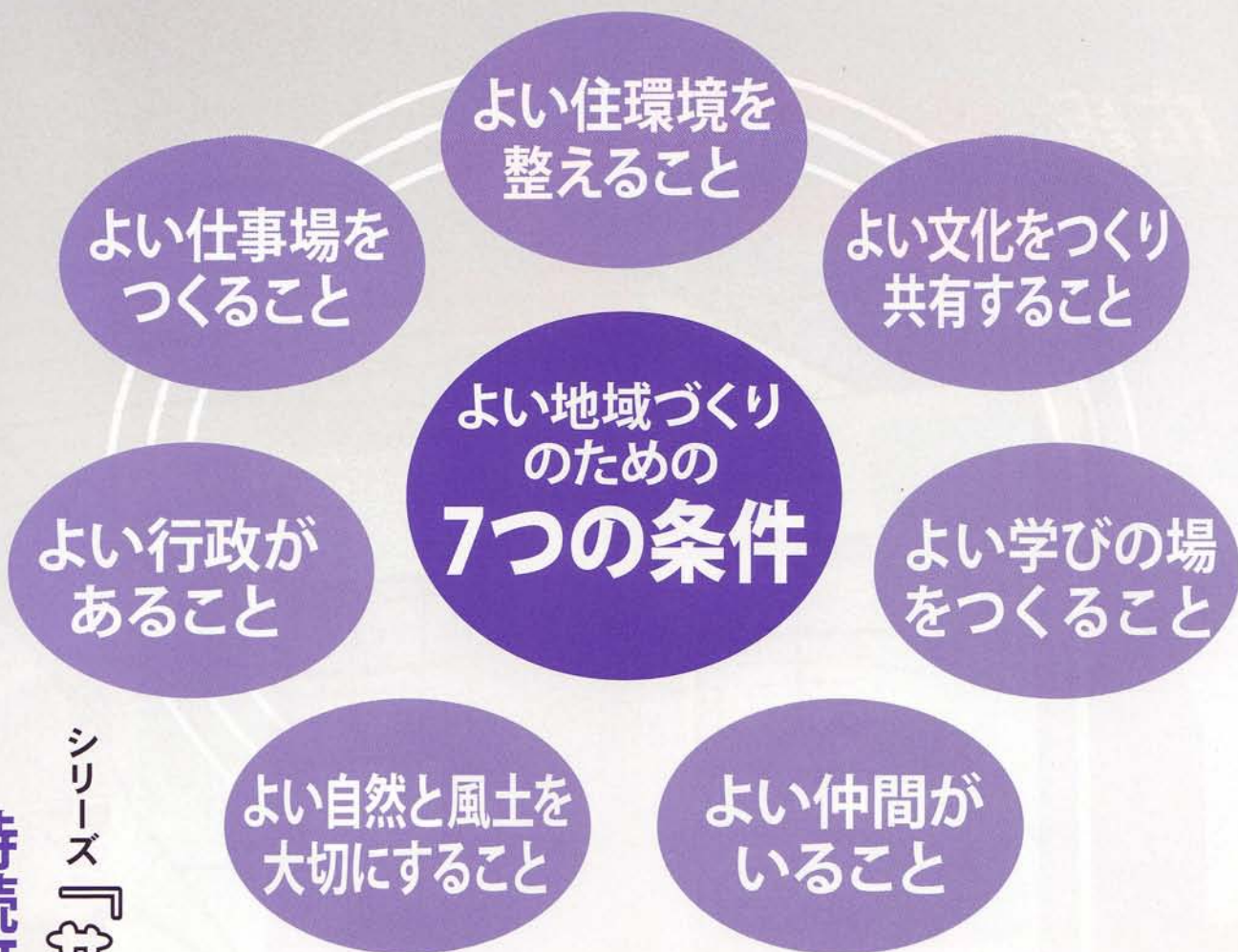


No.653

2010 10

<http://www.town.kokonoe.oita.jp/>

外壁改修工事を行った隣保館 (21p 関連記事)



シリーズ『共に生きる』
第四話
持続可能な町づくりを目指して

『よい地域づくりのための
7つの条件』とは？

「枝を生かす、梢を生かす、草も生かす。農村にある資源は、それを生かす知恵と技さえあれば、どんなものでも人に喜ばれるものに生まれ変わることができる・・・。」

今年の3月に、日本一の田舎づくり講演会においてお招きした講師の結城登美雄さん（民俗研究家）の言葉です。特に、結城さんが提唱している『良い地域づくりのための7つの条件』は、日本一の田舎づくりを目指すわが町にとって、より具体的な目標を教えていただいたように思います。7つの条件をひとつずつ満たしていけば、誰もが安心して暮らせる町になる。そんな気さえしてくるお話でした。

そこで、今回はこの7つの条件とはどんなものなのか、難しいことなのか、実現可能なものなのかなどをいくつか取り上げて考えてみたいと思います。

よい仕事場をつくること

ここでいう『仕事場』とは、企業などの事業所を意味したものではないと思います。農村にある様々な資源を活かしたもので、特に高齢者のみなさんが、自分の特技を活かせるところ、生きがいをもって働けるところ、そして少しは稼げるところではないかと思えます。

例えば、集落の集会所が介護施設に生まれ変わったり、あきらめかけていた柚子生産が農・商の連携で村の主要産業に発展したり、学校跡地が集落コンビニや居酒屋・宿泊施設として運営されたり……。その仕事場には、必ずといって良いほど高齢者の方が笑顔で働く姿があります。



これらの活動に共通していえることは、高齢者やそこに住む人たちの『役に立ちたい』という思いです。その思

いと、そこに生かせる資源があれば『よい仕事場』を創造することができるとは思いません。農村にある様々な資源を活かしたもので、特に高齢者のみなさんが、自分の特技を活かせるところ、生きがいをもって働けるところ、そして少しは稼げるところではないかと思えます。

よい文化をつくり

共有すること

文化とは、有形・無形を問わず先祖や私たちが築き上げてきたもののことです。実に様々で幅が広いものであり、芸能や建築物はもちろん、生活様式から職業、食物、趣味や娯楽にまで文化は存在します。

文化は学びにより受け継がれ、交流によって発展してきました。しかし、現状は、後世に伝えたいと願っても、後継者不足や様々な要因により全てを受け継いでいくのは容易なことではありません。

ただ、伝えることがむづかしいとしても、その方法をつくり出すことは、できるのではないのでしょうか。その過程で、家族や集落、地域で語り合うことが文化の共有の第一歩と捉えることもできます。また、よい仕事場をつくり出すこともひとつの文化づくりです。なぜなら、文化は、私たちの身の回りのありとあらゆるものに存在するからです。

よい学びの場をつくること

生涯を通じて学ぶことができるということは幸せなことだと感じます。子

どもたちは学校や家庭や地域で学び、私たち大人もあらゆる機会に日々学んでいます。『学びの場』には、人を集める研修会のようなものもあれば、地区の常会や井戸端で、何よりも親の姿から学ぶことができます。それらの学びには、高齢者の方々が持つている様々な蓄積された経験から学ぶことが実に多いことに驚かされます。



今シリーズ第2話で『地域教育力の低下』を紹介しましたが、地域の教育力の低下とは、正に『学びの場』が減ってきていることではないかと感じています。昨年度から公民館で実施している『放課後子ども教室』での講師（特に高齢者）の教える姿は、生き生きと輝き、自分の持っているノウハウを伝えたいという気持ちがみなぎっています。その『学びの場』に大切なことは、学びたいという前向きな姿勢であり、そこから温かい輪ができ、『学

びの場』から『学びの輪』が広がって町内の至る所で高齢者のみなさんが輝くのではないのでしょうか。『良い学びの場』とは、人が輝く場所に思えます。

あなたが考える

あなたの地域は何点？

7つの条件すべてについて提起できませんでしたが、現在の集落や地域や町が、この7つの条件に対し、あなたの考え方でどれくらい満たしているかを自己採点してみませんか？

採点は1項目最高4点、各条件の採点基準は（4点）良く満たしている（3点）おおそ満たしている（2点）あまり満たしていない（1点）全く満たしていない」とし、28点満点です。

よい仕事場	点
よい住環境	点
よい文化	点
よい学びの場	点
よい仲間	点
よい自然と風土	点
よい行政	点
合計	点

半分以上の15点を目安に、どこが良い点でどこが足りないのか、ご家族で話し合ってみてはいかがでしょう。今の地域や町の現状が見えてくるかもしれません。

21年度決算

進事業)の完了に伴い、
減額

歳入72億2508万円

国の地域活性化対策として国庫支出金(1,668万円)や緊急雇用対策としての県支出金の(4,000万円)の増額があったものの、地方税(△9,120万円)、吊橋等使用料(△5,768万円)、前年度はあった大型事業に係る起債借入(△78,813万円)が減額となり、全体として前年に比べ△9億6,172万円、11.7%の減となっています。

* () 内は構成比

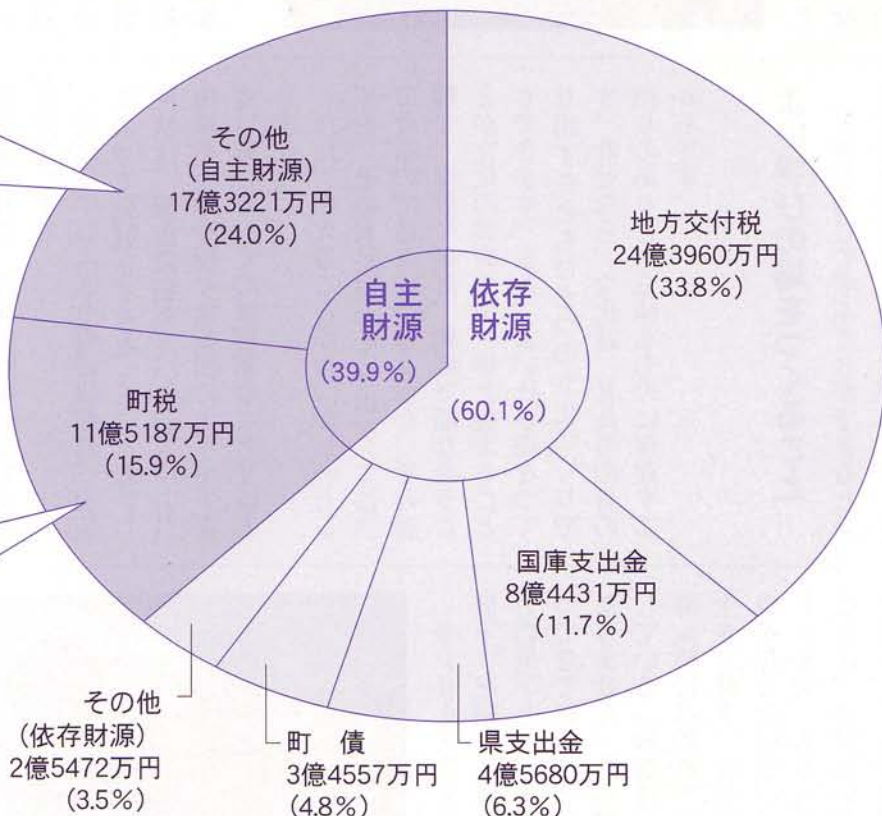
一般会計

●その他(自主財源)の内訳

分担金・負担金	5711万円
使用料・手数料	6億9863万円
財産収入	7163万円
寄附金	631万円
繰入金	4億3681万円
繰越金	2億6351万円
諸収入	1億9821万円

●町税の内訳

町民税	3億2162万円
固定資産税	7億3309万円
軽自動車税	2915万円
町たばこ税	4187万円
入湯税	2614万円



特別会計



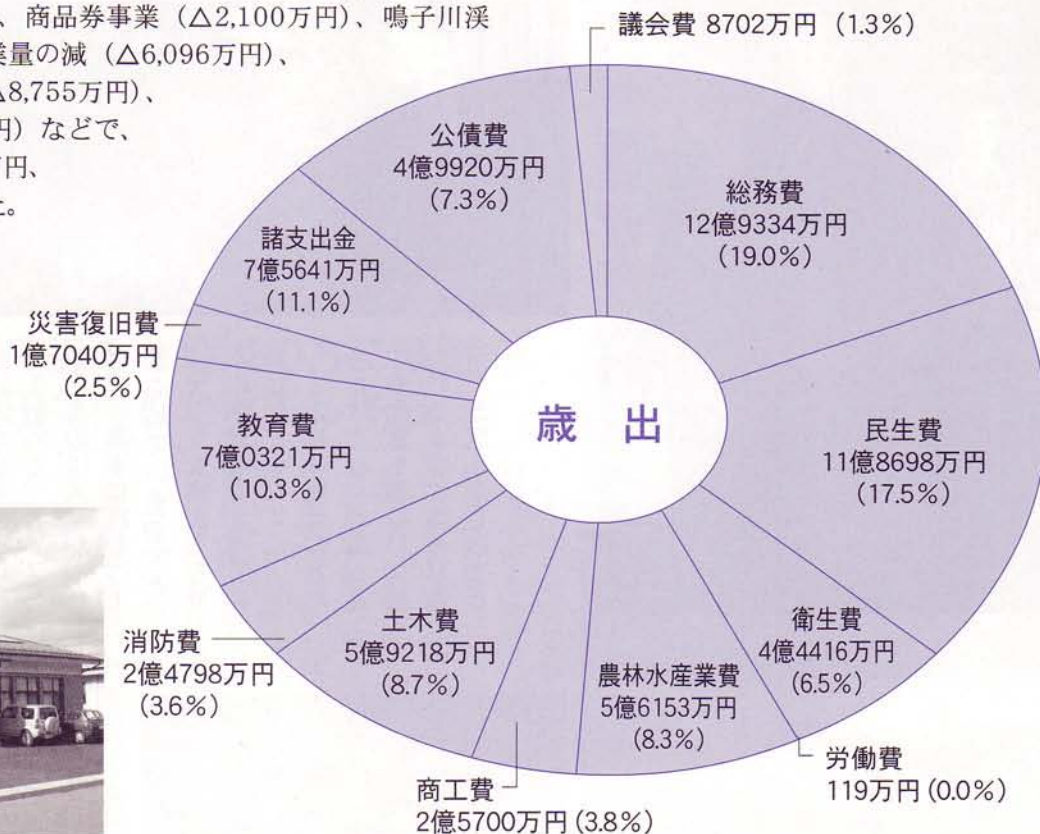
会計名	歳入	歳出
国民健康保険	16億1320万円	15億7942万円
水道	1億1731万円	1億0792万円
同和住宅資金貸付事業	84万円	57万円
飯田高原診療所	7039万円	6653万円
老人保健	289万円	289万円
介護保険	12億9882万円	12億7972万円
介護サービス事業	2753万円	2722万円
後期高齢者医療特別会計	1億1813万円	1億1785万円

歳出68億60万円

前年度からの大きな動きとしては、増額したものが、定額給付事業（9,193万円）、飯田地域ふれあい交流施設整備事業（10,259万円）、防火水槽設置や火災報知機の購入事業（1,804万円）、災害復旧費（11,607万円）などで、減額したものは、地域情報推進事業の完了（△138,749万円）、商品券事業（△2,100万円）、鳴子川渓谷及び周辺整備事業の事業量の減（△6,096万円）、緊急地方道路整備事業（△8,755万円）、繰上償還額（△19,753万円）などで、前年に比べ△11億3,202万円、△11.7%の減となりました。

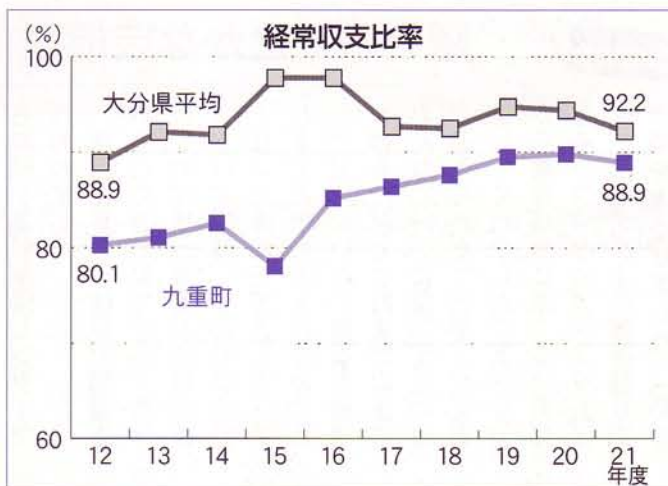
九重町平成

大型事業（地域情報推進）
歳入・歳出ともに大きく



公債費負担比率は、大きく減少

昨年度まで実施してきた繰上償還を、21年度においては実施しなかったため。



経常収支比率は、若干減

歳入については、地方税の減があったものの、地方交付税の増額や地方交付税の代償措置である臨時財政対策債が増額となりました。歳出については、人件費が職員減や新採用職員と退職職員との給与差額や給与改定による一時金の減などにより減額となりました。この結果、前年より0.9ポイント減少しました。

名演技に拍手喝采 宝泉寺素人芝居

Scrap



9月11日、第28回宝泉寺素人芝居が温泉街特設ステージで行われました。今年も小学3年生から67歳まで、地元の人たちを中心とした多彩な顔ぶれの役者が揃

い、その名演技に観客も引き寄せられ、時には笑いも誘う目の離せない時間が続きました。一部と二部で二役演じ、今年で6回目の舞台となった赤峰真理子ちゃん(南山田中学校2年生)は、「お

盆過ぎから本格的に練習を始めて、セリフを覚えるのは大変だったけど、無事に終わって安心していきます」と、ステージを終えると安どの表情を浮かべていました。

賑やかで温かな芸能祭

Scrap

9月21日、飯田地区の西部芸能祭が基幹集落センターで行われました。

地区住民の手作りで開催されるこの芸能祭ですが、今年初めて実行委員会組織を立ち上げて準備。その初代会長となった赤峰正芳さんも「これまでと携わる人が変わったわけではないが、実行委員会を作ることでこれまで以上に

みんな一つになってこの日が迎えられる」と手こたえを話してくれました。アメリカから農業研修に来て5ヵ月になる、フィリップ・ミタレイダさんもギターの弾き語りで会場を沸かせました。「幕が



開くまで緊張して、開いた瞬間はあまりの人の多さにびつくりしたが、客席から声を掛けてくれたので勇気づけられた」と、初めての日本のステージを満喫した様子でした。その他にも全24の個人や団体がステージに上がり満員になった会場で芸を披露しました。

この日は小さな子ども達も多く、親子三代、四代で参加している姿も見られるなど、その光景は正月がきたような賑やかさと温かさがあり、年に一度のこの日を心から楽しんでる様子が伺えました。



105歳の時松ユス子さんを訪問

Scrap

9月20日、敬老の日に坂本町長が、町内の最高齢者、時松ユス子さん（105歳）を訪ね、祝福しました。

老人介護施設「シルバーランドメルヘン」に入所している時松さんの健康状態は良好で、食欲も旺盛。よくホールに出て入所者の方と一緒に過ごしているとのこと。町長は、時松さんに記念品を手渡し、握手を交わすと、「6年連続でお祝いに來ているが、昨年よりも元氣になられている。来年も訪問できるような元氣でいてください」と話しかけ、時松さんも笑顔で返していました。

町はこのほか、男性最高齢の熊谷仙一さん（103歳）に記念品、77歳、85歳以上の方にお祝いの品を贈っています。

自然の恵みと地域の方に感謝 南山田収穫&かけ干し体験

Scrap

今回収穫したのはうるち米ともち米。地域のベテラン農家の手を借りながら立派に育った米は、今後は収穫祭でもちをついたりして美味しくいただく予定です。

当日は小雨も降る悪天候となったものの、春に自分たちの手で植えた稲とあって、その思い入れもひとしお。子どもたちは使い慣れない鎌を操りながらきれいに収穫していきましました。収穫の後には、かけ干し。竿の高さに苦戦しながらも、保護者や地域のボランティアの手を借りながら作業を終えました。

南山田地区の放課後子ども教室と放課後児童クラブの子どもたちを対象に南山田育成協が主催する、稲の収穫とかけ干し体験が、10月3日に富迫地区の田んぼで行われました。



なかよし公園に鳥の巣箱かけ

Scrap

9月29日、宝つ子“夢”フィールド（東飯田地区放課後子ども教室）が、夏休みを利用して作成した手作りの鳥の巣箱を校庭そばにあるなかよし公園に設置しました。

まずは、九重ふるさと自然学校の阿部秀幸さんから鳥の生態についてのお話。「実際に鳥が巣箱を使うのは、たまごを温める春だが、秋や冬の間に巣箱の下見をするので、今のうちに巣箱をかけておく必要がある」との説明に小さくうなずきます。さあいよいよ巣箱かけ。子どもたちは思い思いの木を見つけては木に登ります。阿部さんやボランティアの方から、入口を斜めに傾けたり、かける高さのポイントを教わったりしながら無事作業を終えました。

最後に阿部さんから「春に近くで鳥の姿が見えたら、遠くから見守ってあげましょう」と、鳥を気遣うような話があり、子ども達もその時が来るのをいまから心待ちにしているようでした。



野矢堀田地区敬老会

9月10日、敬老の日を前に軽快な音楽と賑やかな声が、のどかな集落に広がりました。

普段、野矢と堀田地区は別々に祭事などを行っているものの、敬老会だけは行政区を超えて『野矢』という一つの地域のなかで、女性たちがお年寄りのために力を合わせて催しています。それもここ数年に始まったものではなく、先輩おばあちゃんから伝わってきた慣わしなのです。



地産地消のお弁当

敬老会当日の準備は朝8時から。12時からの開会に向けて女性たちがお弁当作りに腕を振ります。調理の間や休憩のお茶の時間のみなさんの表情は、とても楽しそうです。食材は、極力自家製の野菜を持ち寄って、地産地消にこだわっており、この日の料理は10品ほど。自慢の野菜がふんだんに盛り込まれたそのお弁当は彩りも絶妙で、ゴマ豆腐もそこにかけてられた味噌も自家製。また、お弁当だけでなく漬物や一品料理も準備され、テーブルいっぱいになり広げられた家庭の味がお年寄りの舌を飽きさせません。



役者がいっぱい宴の時間

「今日一日楽しく盛り上がってください」甲斐ひろみ会長のあいさつにもあったように、開会から終始笑いが絶えません。そして、この敬老会の目玉はなんといっても女性たちによる出し物。司会から「腹いっぱいになったところでそろそろ目の保養を。」と紹介されると、鮮やかな衣装を身にまとった女性たちによる踊りや歌が始まります。「昔は一カ月前から練習していましたが、いまでは一週間前からすれば大丈夫」との言葉通り、お年寄りの心をグッと掴み、その歌声や華麗な振る舞いに「野矢じゃもったいないよ!」と声が高ぶります。

また、合間には手作りのくじ引きもありました。そのくじには質問などが書いてあり、『好きな人はだれですか?』の質問に「野矢のみんな」や、『好きな食べ物?』「焼酎」と、お年寄りとのかけ合いに微笑ましい空気に包まれました。

老人会のお年寄りも「老人会のみんながこの日を心待ちにしている。ありがたいです」と心から感謝しています。その他にも「若い人たちががんばってよう(良く)してくれ」と口を揃えます。しかし、女性たちに言わせれば、「これまでお世話になってきた先輩たちへの恩返し」とも。この行事は、お年寄りを大事にする心と楽しいおもて

なしによって、脈々と受け継がれています。

今回集まった70歳以上のお年寄りは21人。地区の人数自体は減ってはいませんが、年々敬老会への参加者は減っているそうです。町内でも高齢化・過疎化の中で、無くなっていく行事もたくさんある中、このような行事を絶やさないことが、元氣な地域づくりの原動力にもなっています。そして、町内にはこの他にもたくさんの方の行事があり、新しく生みだされています。『わたしの地域にはこんな行事が残っている』『他の地域にはないこんな取り組みをしている』など、あなたの地域の情報をお寄せください。





①みんなでワイワイ言いながら楽しく準備 ②くじ引きで『隣りの人の肩をもんであげてください』 ③『はい、質問です』 ④鮮やかな手作り衣装にみなさんも大満足！ ⑤ピンクレディーだってお手のものです。



いのちのつながりを学ぼう 野矢っ子探検隊

9月25日、野矢小学校で野矢っ子探検隊（野矢小学校全校児童19名）の子どもたちが、日頃の活動の発表や食育について学びました。

今回のイベントは、同校のこれまでの活動をふまえながら、保護者や地域の方々とのいのちのつながりを学ぶというもの。はじめに、「いのちをいただく」ことのお話をして、早速鶏さばきの観察。保護者がみんなの前でさばいてみせると、その光景についっ顔を覆う児童もちらほら。しかし、その鶏はその後鶏汁にして美味しくいただきました。

昼からは、児童による取組みの発表。同校では、これまで生ゴミリサイクルなどによる土作りを行い、有機農業による野菜作りに取り組んでおり、その中で学んだ、全ての生物がつながっていることなどを手作りのイラストを使って発表しました。

最後は、同校の取組みのきっかけとなった、佐佐保市を拠点に活動する、NPO法人 大地といのちの会の中尾慶子さんの講演。

中尾さんは現代人、特に子どもたちなど若者に多い食の問題

あなたはできていますか？ 食生活改善8項目

1. 朝はごはん味噌汁
2. のどがかわいたら水かお茶にしよう！
3. 食事の半分はご飯で
4. 元気な旬の野菜を
5. ご飯の前ははらぺこになろう
6. 油の取りすぎに気をつけよう
7. ひとくち30回かむ
8. いただきます！ありがとう



について注意を促しました。また、途中には生ゴミリサイクルに使う米ぬかを使ったばかし作り体験もあり、できあがったばかしは参加者に配布されました。

夜は野矢校区食育講演会実行委員会主催の地域づくり講演会として、引き続き中尾さんの講演があり、野矢地区の子どもから大人まで「食」を考え、見つめなおす密度の濃い一日となりました。

陝西省林業庁との 環境保護協力協定 を締結



9月7日から8日まで中国陝西省西安市で第11回日中陝西協力会が開催されました。この年次会の場で九重町と陝西省林業庁との環境保護協力協定の調印が行われました。調印にあたっては、村山談話で中国でも高い評価を受けている大分県出身元内閣総理大臣村山富市氏にご臨席をいただきました。九重町からは坂本町長が急遽出席できなくなつたため、永尾副町長をトップに、議会からは大石議長をはじめ10名の議員と九重町観光協会、九重町商工会、玖珠九重農協関係者やこれまでトキを通じて交流のあったNPO法人九重トキゆめプロジェクト21のメンバーなど総勢23名が参加しました。調印式では、村山元総理大臣、日本陝西協力会の佐藤会長（元在中国特命全権大使）、宮崎顧問（元経済企画庁長官）、大石議長、超正永陝西省代省長、張偉中日陝西協力会長、同副会長の劉新文氏の立会のもと、陝西協力会参加者が見守る中、永尾副町長と張社年林業庁長との間で互いに交流を行い、双方の環境保護のための取組に協力することを確認し、環境保護協定書に調印を行いました。

環境保護協定書を、基本とし

て、具体的な事業については、次のような内容を確認いたしました。

- ①児童生徒の環境保護保全に関する相互派遣交流研修を2011年度から実施する。
- ②相互のホームページにリンクを張り、観光情報を相互発信すること。

なお、協定書の調印にこぎつけたのは、日本陝西協力会佐藤会長等関係者の多大なご尽力があったから実現できたもので、今後交流や情報交換を行いながら、環境保護の取り組みを進めることとなります。



10月のハート降る♥このえ

毎年の贈り物

今年も友人のご家族の方から梨が届きました。毎年、産地直送（距離は近いけど）の新鮮な梨をおいしくいただきたいです。「売り物にならん」とよ。見かけは悪いけど、甘いよ。」と言っていました。どうしてどうして立派な梨です。今年は、度重なる異常気象で梨の収穫は厳しいと聞いていましたので、売り物をいただいたのではないかと本当にありがたい気持ちになりました。同時に、昨年まで当たり前にいただいていたことに對して申し訳ない気持ちになりました。本当は、余り物なんでもとどこにもないんじゃないかな。日頃のお付き合いかから気持ちや物の交流が生まれてくるんだろうなあ、なんて思いにふけていました。私もこの感謝の気持ちを『贈り物』として誰かに伝えていきたいです。



伝えたい「ちょっといい話」 「心あたたまる話」をぜひお寄せください。 連絡先 佐藤明郎（☎76-2526）
郵便の場合は次のところへ。 〒879-4895 九重町役場企画調整課 広報グループ

今後も消防団のよき理解者として

消防団退団者感謝状贈呈式

9月14日、消防団退団者感謝状贈呈式が行われました。
今年退団するのは16名。その退団者にむけて、仲摩茂敏団長は「リーダーとしてこれまでの現場での活躍には感謝していますし、平成21年に九重町消防団が全国表彰を受けたのもみなさんの努力のおかげです。これからも消防団のよき理解者でいてほしい」と感謝の言葉をおくりました。そして、5年以上の勤続者13名を代表して、勤続年数31年の元指導員 時松莊平さんがこれまで厳しい現場も経験してきた。これからも団員の確保など難しいと思うが、活動は継続してもらいたい」と、これまでの活動を思い返し、今後の消防団への期待を込め、退団のあいさつをされました。



謝辞を述べる時松莊平さん（左端）

秋の行政相談週間 10月18日～24日

毎日の暮らしの中で、年金や道路など国などの仕事について、分からないことや困ったことはありませんか。

行政相談委員は、このようなことの身近な相談相手です。ご相談は、対面、電話などいずれの方法で構いません。相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

〈九重町の行政相談委員〉

甲斐 素純さん（松木下宝） ☎ 76-3254

問い合わせ先 総務省大分行政評価事務所

☎ 097-533-1100

地上デジタル放送を受信するための簡易なチューナーの無償給付等の支援について

総務省では、経済的な理由等で地上デジタル放送に移行することが難しい世帯に対し、簡易なチューナー（1台）の無償給付等の支援を実施しています。

(1) 支援の対象

対象は、生活保護世帯や、障がい者非課税世帯などのNHK放送受信料が全額免除となっている世帯です。

(2) 支援の内容

地上デジタル放送を受信するための「簡易なチューナー（1台）」の無償給付を行います。必要に応じたアンテナ改修等、共同受信施設やケーブルテレビの改修経費の支援を行います。

(3) 支援の申込受付期間

平成22年4月19日～平成22年12月28日（消印有効）

天候不順などの理由で支援が遅れることがあります。支援を希望される方は受付期限にかかわらずお早めにお申込みください。平成23年度の支援については現在未定です。

問い合わせ先

総務省 地デジチューナー支援実施センター

☎ 0570-033840 Fax 044-966-8719

I P 電話等、上記の電話番号がつかない場合は ☎ 044-969-5425

平日 9:00～21:00

土日祝日 9:00～18:00

国勢調査への ご回答はお済みですか！

ご回答の期限が過ぎています。
調査票への記入、提出をお願いします。

- 国勢調査は、平成22年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。
- 記入いただいた調査票は、封筒に入れて調査員に渡してください。



封筒に入れる前に、調査票の記入に誤りがないか、確認をお願いします。

※回答がお済みでない場合や、万一、調査票が届いていない場合は、企画調整課までご連絡ください。

問合せ先 平成22年国勢調査九重町実施本部
九重町役場 企画調整課内 ☎ 76-3807

新教育委員に

井上東介さん



平成22年10月7日で教育委員の任期が満了（任期4年）した甲斐素純さんの後任に、井上東介さんが任命されました。

井上東介さんの主な経歴

- ・昭和58年～平成7年
九重町社会教育委員（6期12年）
- ・昭和61年度～昭和62年度
東飯田小PTA会長兼郡PTA連合会 会長
- ・昭和62年～平成2年
九重町公民館運営審議会委員（2期4年）
- ・平成16年度～
東飯田小学校評議委員（7年目）

第31回総会・懇親会について

第31回定期総会・懇親会は11月21日（日）ホテルラングウッド（山手線・日暮里駅南口そば）にて開催されます。

会員数450名在籍しておりますが、今回は来賓を含め第30回より多い150名～160名の参加を予定しております。

今回も昨年同様J A 玖珠九重様よりの物産展の他、ブランド協議会様より豊後玖珠牛の会場内での試食会も予定されており、在京大分県その他団体と玖珠・九重両町から上京、参加された方々及び当会会員との親睦を深めたいと思っております。

また、中学生以上専門学校生、大学生の先着10名様まで無料招待としております。11名様より5,000円となっておりますが、ご親戚や知人の方がいらっしゃれば是非ご案内ください。

連絡先 事務局：(株)アイピージャパン 小幡敏之 気付 『関東くす・このえ会』

東京都渋谷区広尾1-9-18 加藤ビル3階

会長 辛島保馬 又は 実行委員長 小幡敏之 宛

☎ 03-3280-6631 Fax 03-3280-7299

関東くす・このえ会よりお知らせ

大切な お知らせ

戸別所得補償モデル 対策加入者の皆さんへ

交付金を受け取るためには交付申請書の提出が必要です。交付申請書は10月中旬頃から加入申請書を提出している農家に農政事務所からお届けします。

必要な添付書類のご準備をお願いします。

添付書類

戸別所得補償モデル事業

・米のモデル事業

水稲共済未加入者は前年産米の出荷・販売先との契約を確認できる書類

・水田利活用自給率向上事業

麦、大豆、飼料作物、新規需要米、加工用米
①実需者との出荷・販売契約を確認できる

書類

②出荷伝票または作業日誌
そば、なたね、その他作物

出荷・販売伝票または作業日誌

◎捨て作り防止要件の確認書類として、出荷販売契約等、収穫した作物及び収穫日がわかる書類（出荷・販売伝票、作業日誌等）が必要です。

これらの書類は交付申請書提出書類になっています。詳しくは、交付申請書送付の際にお知らせいたします。

問い合わせ先

大分農政事務所 農政推進課

☎ 097-153216134

または、玖珠九重地域水田農業推進協議会

☎ 73-9277

日本脳炎予防接種が再開されました！

保健

お知らせ

～平成 17 年の積極的な勧奨の差し控えにより、

接種機会を逃した方への接種が始まりました～



平成22年 9 月から、平成17年の積極的な勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した方への接種ができるようになりました。

年 齢	対 象 者 (標準)	H17年 5 月以降の対象者 (経過措置)
3 歳	1 期初回 (2 回) 1 年後 ↓ 1 期追加 (1 回)	1 期初回 (2 回) 1 年後 ↓ 1 期追加 (1 回)
4 歳		
5 歳		
6 歳		
7 歳 6 カ月まで (生後 90 カ月)		
7 歳 7 カ月まで (生後 91 カ月)	接種できない	接種できない
8 歳		
9 歳	2 期 (1 回)	1 期初回 (2 回) 1 期追加 (1 回) 2 期 (1 回)
10 歳		
11 歳		
12 歳		

⇒ 今後の接種方法についての Q&A

① 1 期の初回接種を 1 回のみ受けている場合

6 日以上の間隔で 2 回接種する
(対象年齢が 3 歳から 7 歳 6 カ月までの者
及び 9 歳以上 13 歳未満の者)



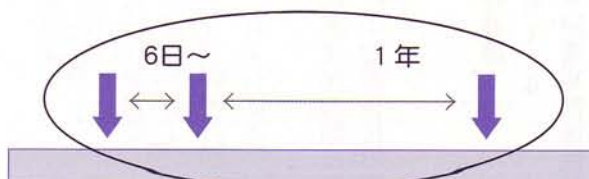
② 1 期の初回接種 (2 回) 受けている場合

残り 1 回の接種をする
(対象年齢が 3 歳から 7 歳 6 カ月までの者
及び 9 歳以上 13 歳未満の者)



③ 1 期を全く受けていない場合

3 回の接種をする
(対象年齢が 3 歳から 7 歳 6 カ月までの者
及び 9 歳以上 13 歳未満の者)



【問い合わせ】 九重町保健センター ☎ 76-3838

診療明細書をご存じですか？

診療明細書			
入院	保険		
患者番号	氏名	〇〇 〇〇 様	受診日 YYYY/MM/DD
受診科			
部	項目名	点数	回数
医学管理		430	1
注射		426	1
		95	1
		40	1
処置		500	1
		3500	1
		819	1
		290	1
検査		150	1
		100	1
		450	1
リハビリ		230	12
入院料		1728	7
		183	3
		9700	2
		8775	

ふれあい生活課
☎ 76-3802

7613838

097154115276

このえ 農業委員会 だより

34号

ここが変わった！ 農地制度

平成21年末から「新たな農地制度」がスタートしました。①「農地の効率的な利用」②「優良農地の確保」③「新たな農地ニーズへの対応」という基本的な考え方に即して整備されてきた農地制度体系を維持しつつ①農地の減少を食い止め農地の確保②農地を貸しやすく・借りやすく③農地の効率的な利用等が加わり食料の安定供給の確保を目指すものとなりました。

一、農地転用規制の強化（農地面積減少を食い止める）

・農地転用許可対象の拡大（公共施設も許可対象）

・違反転用に對する処分・罰則の強化

（違反転用や違反転用における原状回復命令違反は三年以下の懲役又は300万円以下の罰金・法人は一億円以下の罰金）

二、農地転用許可基準の考え方

・農地の優良性や周辺の土地利用状況により農地を区分。具体的転用目的を有しない投機目的、資産保有目的の農地の取得は認めない。

三、農地の貸借を促進し、効率的に利用

・所有に付いては厳しい規制を維持し賃借については規制が緩和

・解除条件付きで一般法人等の参入を容認

・農業協同組合は総会における特別議決等の手続きの上で、農地の賃借により農業経営の事業を行える。

*農地の賃貸借の存続期間の特例

賃貸借存続期間は50年以内となる。

（これまでは 20年以内）

*権利取得の届け出制度

相続等により農地の権利を取得した者は農業委員会にその旨を届け出ること。届け出をしなかったり虚偽の届け出をした者は10万円以下の過料を処せられる。

（☎76-3805）



農業委員による遊休農地パトロール

農家のためのQ&A

Q 農地法が農地の転用を規制している趣旨は何ですか？また転用とはどのような行為を言うのですか？

A*我が国の農業生産の基盤である農地は、国民に対する食料の安定供給を図る上で重要な役割を担っており農地法に基づく農地転用許可制度は、その適切な運用を通じ良好な営農条件を備えている農地を確保する一方、社会経済上必要な土地需要にも適切に対応する趣旨から設けられたものです。

*農地を農地でなくすることを転用と言います。住宅、工場、学校、病院等の施設の用地にしたり、道路、山林等の用地にする行為が該当します。また農地を駐車場にしたり資材置き場にしたり等、耕作の目的に供されない状態にするものも農地の転用となります。

（「農地の法律がよくわかる百問百答」より）

農地を転用する場合には農業委員会の許可が必要となります。必ず届け出るようにしてください。

旬の野菜を食べて元気に過ごそう

旬（秋）野菜の効能

大根・根には多くのビタミンCが含まれ消化酵素アミラーゼの働きで胃もたれや胸焼けの解消に効く。のどの痛みを鎮め風邪予防や老化を防ぎ肌を美しくする。葉にも大量のカロテン・ビタミンC・カルシウム・カリウム・鉄分が含まれているので、じやこなど炒めて葉めしやみそ汁の具に使うと良い。

白菜・約95%が水分で利尿作用のあるカリウムを始め風邪予防・美肌にも効果的なビタミンCも含んでいる。ビタミンCは熱に弱いのでキムチや漬け物にすると損失が抑えられる。栄養と旨みを逃さず食べるにはコトコト煮でスープにすると良い。

ネギ・カロテンやビタミンCが豊富で催涙性のあるアリシンは胃腸の消化を助ける。アリシンはビタミンB1の吸収を高めるので疲労回復に効果的。辛みの成分には体温を高める効果があり古くから民間療法として焼いたネギを湿布したり煎じてネギ湯にするなど活用されてきた。肉や魚の臭みも弱める。

春菊・カロテンの含有量が多い。カロテンは体内でビタミンAに変化し、皮膚や粘膜を丈夫にして免疫力を高めた目目の健康を保つ働きがある。ビタミンCや鉄分も多く美肌や貧血予防に役立つ。

ヤーコン・南アメリカのアンデス地方が原産地で、芋の形をしているが梨のような食感。血糖値の上昇を抑制したり血液中の中性脂肪やコレステロールを低下させる。生活習慣病予防に期待がもてる新しい食材。生で、サラダやきんぴら風味付け、かき揚げ、カレー、酒粕づけ等に活用できる。

（野菜ソムリエ 佐藤恵美子）

図書館 だより

ほんの森 10月号

図書館開館時間

平日 10:00~18:00

土・日 9:00~17:00

月・祝 休み

九重町図書館 ☎ 76-3888

『99歳の詩人 100歳の詩人』

先月は「敬老の日」がありました。高齢者の所在不明問題が頭をかすめて、何だか複雑な思いで過ごされた方もおられたのではないのでしょうか。日本人の平均寿命が男性79歳女性86歳、男女平均が83歳と過去最高にして世界193カ国中第1位（WHO：2010年5月発表）を記録した長寿大国日本ですが、これからどうなっていくのでしょうか。

ところで、「人類がここまで進化・発展したのは祖父母世代がともにいたからだ」というのは文化人類学では有力な説の1つ。多くの野生動物には祖父母世代がいません。寿命が尽きているからです。が、たとえ生きていても、3世代が一緒に暮らすのは生物学的には特異なことのように。その点、人間は祖父母世代から文化が伝えられるし、孫の世話や人生の何たるか（!?）なんて示唆だって得られる。確かに・・・人間が、共同で支え合い助け合って生きる社会的動物だったからこそ「今」があるのかも。「老」と「幼」という隔世代的な関係は人間の文化の重要な要素といえそうです。

ここで、紹介したいのが詩集『くじけないで／柴田トヨ

著』。90歳を過ぎて詩を書き始めたトヨさん、初の作品集です。「思わず涙がこぼれた」「一歩踏み出せそう」「友達に伝えたい」「宝物にしたい」…読者の感動の声が反響を呼び、3月の発売以来ベストセラーを続けています。多くの人に支持されている1冊です。現在99歳の詩人、トヨさんがつむぎ出すみずみずしい言葉の花束をぜひ受け取ってください。

そして、今こそ改めておすすめしたいのが、あまりにも有名な詩人、まど・みちおの作品です。まどさんは「ぞうさん」や「やぎさんゆうびん」「一ねんせいになったら」など、多くの人が歌える（アラフォーの私はこれで育てられたようなもの）童謡の作詞を手がける一方で、誰にでもわかることばで、誰もが見過ごしているいのちの不思議を詩に表現し続け、児童文学のノーベル賞と言われる国際アンデルセン賞・作家賞を日本人として初めて受賞された方です。日々の小さな発見から哲学的な思索までを平易に語る独特の詩は、来月101歳を迎えるという高齢になってもますます冴えわたっています。子どもを楽ませ、大人をふと立ち止まらせてくれる大詩人の言葉にふれてみてください。本を開くと、そこからゆっくりと時間が流れてきます。

ちなみに、太宰治、松本清張もまどさんと同じ1909（明治42）年生まれ。同じ年に生まれた3人の作家。歩んできた道も作風もそれぞれ違います。まどさんの童謡を口ずさむころを過ぎたら、いつか太宰治や松本清張の作品も読んでほしいと思います。

まど・みちお 所蔵作品の一部紹介

うちゅうの目（2010年8月刊の最新著作）

いわずにおれない（文庫）

まど・みちお詩の本一まどさん100歳100詩集

ママだいすき（児童書）

お知らせ



- 恒例「本のリサイクル市（本の無料配布）」を開催します。

日時：10月10日（日）9:00~10月18日（月）16:30 場所：文化センター ロビー

各種雑誌（4年前）や県立図書館のリサイクル本、重複本、除籍本などがあります。

お持ち帰りの用の袋などをご用意してお越しください。

- 「おはなし会」毎月第3土曜日 10:30~11:00

- 10月は「おはなし会」をお休みします。ふるさとまつりをお楽しみください。

- 11月の担当グループは「チームそらまめくん」のみなさんです。絵本や紙芝居、手遊びなどで楽しみましょう。小さいお子さんもお気軽にいらしてください。

新刊・新着図書案内 ~月を待つ夕暮れのひととき。虫の音をBGMにページをめくってみませんか？~

●児童書・コミック

どんぐりむらのぼうしやさん
じゃがいもポテトくん
なるほど！四字熟語じてん
小学生のあんでるせん手芸
光とともに 15 自閉症児を抱えて

●一般書

尾張ノ夏（居眠り囁きシリーズ 34）（文庫）
夕映え 上・下（文庫）
ゆんでめて
ストーリー・セラー
アリアドネの弾丸
西巷説百物語
三千枚の金貨 上・下
小福蔵時記
ビジュアル近代日本の1000人
イルカを食べちゃダメですか？（新書）

なかやみわ
長谷川義史
ことばハウス
西山廣子
戸部けいこ
その他

佐伯泰英
宇江佐真理
畠中恵
有川浩
海堂尊
京極夏彦
宮本輝
群ようこ
関口雄祐

しあわせ農泊 安心院グリーンツーリズム物語 宮田静一
ホテル・旅館で使う英中韓3か国語きほん接客フレーズ 西蔭浩子
自殺をくい止める！東尋坊の茂さん宣言 茂幸雄
免疫力を高める！快腸・快便100のコツ（新書） 主婦の友社編
ママでいるのがつらくなったら読むマンガ 山崎洋実
みんなで笑えるゲーム101 まきころう
絶対うまくなる！バドミントン 主婦の友社編
もっと強くなれる！「勝つ柔道」立ち技のコツ55
ひょうたん・へちまを楽しむ 育て方から加工まで 森義夫
食品サンプルの作りかた、教えます。 今井規雄
デジタル写真で楽しさ100倍！ゼロからはじめるブログ 日本放送教会編
手で遊ぶおもしろ影絵ブック 後藤圭
ふわふわ、しっとり、とろけるシフォン 中山真由美
ピッツァ プロが教えるテクニック 柴田書店編
冷凍うどんで極うまレシピ 中島有香
旅して見つけて、我が家の定番になった地方ごはん 渡辺あきこ
九州の巨樹 カラー・ガイド100の絶景2 熊本広志
その他

自死遺族のつどい

県内では毎年300名前後の方が自ら命を断っています。悲しみやつらさを抱えて暮らすご遺族の心のケアを目的として、つどいを開催します。参加希望者はお申込みください。

対象 大切な人を、自死で亡くされたご遺族
日時 平成22年11月18日（木）14：00～16：00
場所 大分県こころとからだの相談支援センター（大分市大字玉沢）
内容 数名のグループで体験や気持ちを語り合い、分かち合います。
参加料 無料（事前に申込みが必要）
申込み及び問い合わせ先
 大分県こころとからだの相談支援センター
 こころの健康課相談担当 ☎ 097-541-6290

大分県立盲学校 学校公開および授業公開のお知らせ

期日 10月29日（金）
場所 大分県立盲学校
日程 10：00～12：30 開会行事、学校案内、公開授業
 13：20～14：20 視覚障がいセミナー
 ※詳しい日程及び申し込み方法は下記のホームページをご覧ください。
 ホームページ <http://mou-s.aita-ed.jp/>
問い合わせ先 大分県立盲学校教務係
 〒870-0026 大分市金池町3-1-75
 ☎ 097-532-2638 Fax 097-532-2636
 ※「視覚障がい」に関する教育相談を随時行っています。電話でお問い合わせください。
 ※盲学校の授業等の作品展示を大分銀行上野支店で11月15日（月）～11月19日（金）の期間に行います。ご覧ください。

知っていますか？建退共制度

建退共制度は、建設現場で働く人のための業界全体での退職金制度です。全国どこでも事業主が変わっても退職金は通算できます。

建設業を営む方なら誰でも加入でき、建設業の現場で働く人が対象となることが出来ます。

詳しいことは、建退共大分支部（大分市）（☎ 097-536-4800）へお問い合わせください。

ひきこもり無料相談会

日時 11月26日（金）10：00～12：00
場所 玖珠総合庁舎3階会議室
内容 ひきこもりや社会的自立で困っている人及びその家族に対して、専門の相談員が支援についての助言を行います。
定員 2名（先着順）
申込先 青少年自立支援センター ☎ 0979-53-7667

悩まず どんとこい労働相談

労使間トラブルについての電話、来所、ファックスによる相談を無料でお受けします。

期間 平成22年10月25日（月）～10月31日（日）

受付時間

平日 9：00～20：00（来所の受付は18：30まで）
 土・日 9：00～17：00（来所の受付は16：00まで）
 ※土・日曜日の来所の場合の出入り口は県庁舎本館裏玄関

※ ファックスは終日受付

相談の方法

(1) 電話相談 097-536-3650（相談専用ダイヤル）
 097-506-5241
 097-506-5251

(2) 来所相談場所

大分県労働委員会の相談室（大分県庁舎本館7階）

(3) ファックス相談 FAX 097-506-1788

問い合わせ先 大分県労働委員会事務局

☎ 097-506-5241

※秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

11月は「ねんきん月間」です

日本年金機構は厚生労働省と協力して、11月を「ねんきん月間」として公的年金制度を身近に感じていただき、年金制度に対する理解を深めて頂けるよう、この間、各種の普及・啓発活動（マスメディアを通しての年金広報等）を行います。

年金相談・国民年金保険料の納付相談の開催

期日 11月24日（水）
時間 午前10時～午後3時
場所 九重町役場1階 102会議室
お持ちいただくもの 年金手帳・委任状（代理の場合）
問い合わせ先 日本年金機構 日田年金事務所
 ☎ 0973-22-6174

原子爆弾被爆者二世に対する 無料健康診断

対象者 両親、又はそのどちらかが原子爆弾被爆者で、大分県内にお住まいの方

申込みについて

健康診断を希望される方は、住所地の保健所に連絡をして申し込みを行ってください。

なお、受信日については、保健所と相談をしてください。

申し込み期間 平成22年11月1日（月）～12月10日（金）

申し込み先及び問い合わせ先

西部保健所（日田市市島2-2-5）

☎ 0973-23-3133

問い合わせ先のみ

大分県福祉保健部健康対策課（大分市大手町3-1-1）

☎ 097-506-2674

裁判員制度

まもなく名簿記載通知を発送します！

☆ 裁判員候補者名簿ができるまで

裁判員候補者名簿は、市区町村の選挙管理委員会が選挙人名簿からくじで無作為抽出した名簿を基に、全国の地方裁判所で作成されます。

☆ 裁判員候補者名簿記載通知について

平成23年の裁判員候補者名簿に登録された方には、本年11月中旬に名簿に登録されたことのお知らせ（名簿記載通知）をお送りします。この通知は、来年2月ごろから平成24年2月ごろまでの間に裁判所にお越しいただき、裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えし、あらかじめ心づもりをしていただくためのものです。この段階では、まだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所にお越しいただく必要はありません。

裁判員制度にご理解、ご協力をお願いします。

戦後強制抑留者の皆様へ

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求受付が、平成22年10月25日（月）から始まる予定です。

- ・対象者は、戦後強制抑留者で平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方です。
- ・請求受付期間は、平成22年10月25日～平成24年3月31日です。
- ・当基金から請求書類をお送りしますので、お待ちください。

ただし、平成19年度～平成21年度に特別慰労品（旅行券等引換券など）を受けておられない方は、当基金にお電話ください。請求書類をお送りいたします。

ご連絡・お問い合わせ先

独立行政法人平和祈念事業特別基金

事業部特別給付金担当

☎ 0570-059-204（ナビダイヤル）

IP電話、PHSからは03-5860-2748

受付時間 平日9:00～18:00

（土曜、日曜、祝日はご利用いただけません）

NHK学園

平成22年度 受講者募集中！

NHK学園では、生涯学習講座の受講者を募集しています。まずは、無料の案内書をご請求ください。

募集内容 生涯学習通信講座

（趣味から資格まで全200コース以上）

募集期間 生涯学習通信講座 通年申込受付

問い合わせ先 NHK学園 ☎ 042-572-3151

案内所請求フリーダイヤル 0120-06-8881

診療費の減免事業

済生会日田病院は、社会福祉法第2条第3項に基づく社会福祉法人の病院として、大分県内では唯一、経済的理由で診療を受けることができない人々を対象に、無料又は低額診療事業を行っています。これは、世帯収入が生活保護法にもとづく生活保護基準額の1.5倍以内を目安として、該当する場合には本人の診療費の負担額を減免し、必要な医療を確保するものです。

なお、この事業の実施に際しては、市町村役場、福祉事務所並びに社会福祉協議会、民生委員協議会及び民生委員等の方々のご協力を頂いています。

済生会日田病院の診療科目は、次のとおりです。どうぞ、お気軽に医療相談員へご相談ください。電話連絡は、月曜から金曜日（祝日は除く）の8:30～17:00までをお願いします。

《診療科目》内科、心臓血管内科、消化器内科、血液内科、糖尿病・代謝内科、腎臓内科（人工透析）、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、頸部外科、血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、小児科、皮膚科、婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科

《担当》医療相談員（井口、藤井、金子、新原、安井）

問い合わせ先 済生会日田病院 ☎ 0973-24-1100

平成22年度防衛省各種学生募集案内

募集種目 陸自高等工科学校

応募資格 中卒（見込含）15歳以上17歳未満の者

受付期間 11月1日～平成23年1月7日まで

1次試験期日 平成23年1月22日（土）

詳細は、自衛隊玖珠連絡所 ☎ 72-1116（内線371）
又は九重町役場ふれあい生活課まで

全国不正軽油撲滅強化月間のお知らせ

不正軽油とは、県税である軽油引取税の脱税を目的として、軽油に重油や灯油を混和したり、重油と灯油を混和するなどして製造された油をいいます。

不正軽油を製造、販売、運搬することや自動車の燃料として使用することは脱税行為であるだけでなく、公正な市場競争を阻害し環境へも悪影響を及ぼします。

10月はこの不正軽油の全国撲滅強化月間となっています。

不振な軽油やその売り込み、施設や車両など、不正軽油に関する情報は最寄りの県税事務所か下記へお寄せください。

連絡先 大分県税務課 ☎ 097-506-2384

12月の 年金相談

日時 12月22日（水）10:00～15:00
場所 九重町役場・102 会議室

今月の納税

納期限 11月1日

【国民健康保険税】

【固定資産税】（第3期）



ねこについて

大分県では、動物愛護管理推進計画に基づいて、「人と動物が愛情豊かに安心して暮らせる大分県」をめざしています。

大分県内では、近年、ねこに関する苦情が増加し、保健所に持ち込まれて殺処分されたねこの頭数は、平成21年度実績で2,219頭です。このうち2,055頭(92.6%)は、飼い主のいないねこです。この飼い主のいないねこの持ち込みを減らすことが、課題となっています。

のらねこを減らすために

●ねこは室内で飼ってください！！

室内で飼うと、室外で妊娠したり、交通事故やケンカでけがをしたり、糞・尿・鳴き声でご近所に迷惑をかけることを防げます。

●不妊・去勢をしてください！

不妊・去勢をすると望まれない子ねこが生まれ、殺処分されることがなくなります。

●のらねこにはむやみにエサを与えないでください！

のらねこにエサを与えると、エサ場にたくさんののらねこが集まってきます。ねこが仲の良いねこをエサ場に誘ってくることもあります。たくさんのねこが集まるとトラブルの原因になります。

●のらねこにエサを与えている方へ！

周りの人に迷惑をかけないように配慮してください。のらねこにエサを与えるだけでなく、のらねこに不妊措置を施すことまで責任を持ってください。エサを与えるだけでは、かわいそうなねこを増やすだけです。与えたエサの残り、糞等の片づけを行ってください。

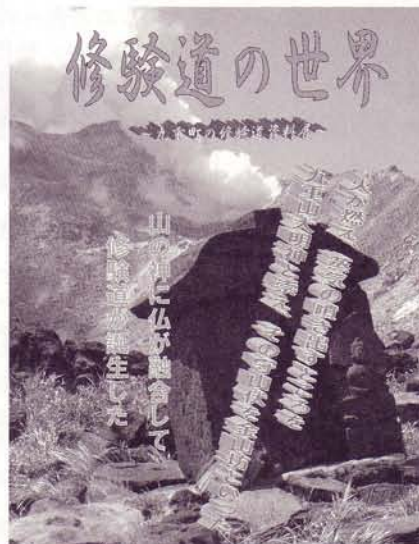
また、のらねこに新しい飼い主をさがしてあげてください。

大分県生活環境部食品安全・衛生課

☎ 097-506-3054

九重町歴史資料館では、開館十周年、秋の企画展として、右記の展覧会を開催いたします。

江戸時代初めから幕末まで続いた九重山幸水寺金山坊の資料を中心に、幸水寺末寺の泉水坊の資料を展示いたします。修験道は明治維新政府の施策によって廃止され、全国各地で廃仏毀釈が行われ、貴重な仏像や法具・文書などの多くが失われました。そんな時代の中で、今日まで金山坊の修験道関係の資料が難をのがれ、守られてきたことは、奇跡的といっても過言ではありません。是非この機会に御観覧ください。



開催期間：平成22年10月11日～10月24日
開催場所：九重文化センター 歴史資料館

開館十周年記念秋の企画展
「修験道の世界」
―九重町の修験道資料展―
開催期間 十月十一日(月)～十月二十四日(日)
開催場所 九重町歴史資料館

■九重町歴史資料館からのお知らせ

ふるさと再発見
188

このころ
時間旅行

開催期間 十月二十二日(金)～十一月十九日(金)
休館日 毎週月曜日
開催場所 大分県立歴史博物館(宇佐市)
観覧料 一般 五〇〇円(団体三五〇円)
高・大学生 三〇〇円(団体二〇〇円)

大分県立博物館では、日本国内で発掘された重要な遺跡・遺物の発掘速報展「発掘された日本列島2010」が開催されます。邪馬台国の有力な候補遺跡として大変な話題になっている奈良県桜井市の纏向遺跡をはじめ二〇遺跡、四五〇点の出土品が展示されます。

また地域展として、大分県内出土のキリシタン資料をはじめ九重町内出土の土器や銅鏡等も出展されています。この機会に是非歴史や文化財に親しんでいただきたいと思います。



■大分県立歴史博物館からのお知らせ

歳時記

季題

11月号

「紅葉」「柿」

「短回」

（9月25日締切）

12月号

「年用意」「冬座敷」

「冬の蝶」

（10月25日締切）

今月の季題

「月」「渡り鳥（なんでも良い）」

「薄紅葉」

月一瞬妻の声して間に合わず
天と云い空とも云うて鳥渡る
吊橋を渡れば秘境薄紅葉
満月をながめし夫に杖を出す
満月や亡夫を偲び手を合わせ
亡き夫面影浮かぶ望の月
新月を湯舟に浮かべ一人風呂
月明りたよりに急ぐ家路かな
満月や流れる雲に見えかくれ
渡り鳥鳴子川にて羽休め
渡り鳥どこからきたか親子鳥
あえかなる枝にも揺らぐ薄紅葉
校庭に遊ぶ子の声薄紅葉
坂上り一息つくや薄紅葉
踏石をほどよくぬらし秋時雨

「月一瞬妻の声して間に合わず」間に合わずがいいですね。「天と云い空とも云うて鳥渡る」空を仰ぐ季節。にじみでる情感がよい。「吊橋を渡れば秘境薄紅葉」九重ならではの句。俳句は云いすぎて云いたりなくて、その絶妙さがたのしい。そして今なのか、過ぎたことなのか、一字の重さがあります。皆さんの熱意にうたれました。楽しんでください。

選者 井上 睦子

今回は、都合により井上睦子さんに選者を依頼いたしました。次回からは、従来どおり麻生良昭さんに選者を依頼する予定です。

小野喜美夫
伊東 匡子
清竹 勇藏
森高マサヨ
湯浅加代子
小野ミツノ
吉光 昭眞
赤峰 幸子
藤澤 節子
佐藤 修正
岩尾 奈加
小川真莉菜
玉井多喜子
井上 マキ
選者 吟

添削がありますのでご了承ください。 広報

幸せになるうね

人権

心の扉

No.175

手紙

先日、うれしい手紙が届きました。彼女と知り合ったのは、20年前、年賀状のやり取りは、続いていますがもう10年以上会っていません。

パソコンやメールが普及し、手紙を書くことがめっきり減りました。彼女のなつかしい文字から、彼女の笑顔と元気な姿が浮かびます。手紙の最後に「20年前の出会いが今も続いている事に感謝しています」と書かれていました。

手紙の向こうから思いを感じ、ことばの贈り物、手紙を受け取った私は喜びと感謝の気持ちで、胸がいっぱいになりました。自分をいつも支えてくれる「誰か」がいることは、幸せです。心をこめて書く手紙、相手の事を思い、又自分の事も相手に伝える。「心から心へと伝える」ととても大切な事です。口に出して言えないことは手紙に書くことはできそうです。自分の思いを手紙に託し彼女に返事を送りたいと思います。

す。

隣保館では、開かれた施設として「たくさんの人に来てもらえるように」と、2004年から「隣保館ふれ愛ひろば」を開催しています。今年で第7回目を迎えました。今年は「大切なもの・いのち・絆 思いは一緒にみんなの宝物」をテーマに小さな子どもからシルバースの方々まで、多くの人たちの笑顔が隣保館に広がり、一人ひとりが出会いの輪、人権への想いを語り、宝物の一日を過ごしました。これからも人権への想いをみなさんと広げていきましょう。

隣保館では、外壁改修工事を行っておりましたがこのたび工事が終了しました。秋空にそびえたつ隣保館。水色を基調として、秋の季語にあるように、水澄む（秋が深まり、水も清らかに透きとおってきたという語、濁りがなく清い澄んだ心、澄んだ声）青（晴れた空のように）藍（和合）の色を取り入れて新しい人権の館として人権の扉を開きます。みなさんは是非、お立ち寄りください。

秋本番、いろいろな秋があります。食欲の秋、読書の秋、行動の秋、みなさんはどんな秋？

隣保館人権啓発指導員 安藤千恵美

消防九重出張所を建替えます 工事期間中は一時玖珠消防署に移転

昭和47年竣工の玖珠消防署九重出張所は、庁舎の老朽化に伴い、建替え工事を行います。
課題となっていました「統廃合」は行わず、現在地で消防・救急業務を継続します。
新庁舎を現在地に建設するため、工事期間中は一時玖珠消防署に移転し、同署から火災・救急出動を行います。
期間中、町民の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

移転期間 平成22年10月28日～平成23年3月
移 転 先 玖珠消防署（玖珠町大字大隈226番地の5）
☎ 72-2141 Fax 72-5071
問い合わせ先 日田玖珠広域消防組合消防本部総務課
☎ 0973-24-2204



11月

町長と語る
ふれあいタイム

11月13日（第2土曜日）
11月27日（第4土曜日）
午前10時～午後4時（昼間開催）
お気軽においでください。

もんじ

- 共に考える 2～3
- 21年度決算 4～5
- 野矢堀田地区敬老会 8～9
- 野矢つ子探検隊 10
- 環境保護協力協定締結 11
- 農業委員会だより 16

町の面積 271.41km² / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマキリシマ 鳥 カッコウ

人の動き

9月1日～9月30日届出分

人口と世帯

人口	10,948 人	(- 16)
男	5,201 人	(- 5)
女	5,747 人	(- 11)
世帯	3,956	(+ 3)

() は前月との増減

(敬称略)

出生

おめでとございます

おなまえ	性別	保護者	行政区
宇佐 恵介	男	昌広	後 野 上
梶原 淳司	男	竜二	口 の 園
重松 麟太郎	男	悟	上 旦
須藤 凛々	女	智幸	鹿 伏
竹尾 和峻	男	貴史	桐 木 二
藤原 鳳雅	男	佑真	後 辻

弔慰

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
麻 生 ハ ツ エ	93	川 上 一
小 野 満	87	川 西 一
甲 斐 美 智 子	83	荻 釣 下
甲 斐 義 夫	87	中 村 上
坂 本 定 子	96	梶 屋
佐 藤 一 人	80	滝 上
左 藤 タ マ ノ	99	後 河 内
佐 藤 良 枝	72	菅 原 本 村
田 川 玲 子	70	中 村 上
田 中 久 人	98	須 久 保
手 島 吉 人	77	北 区

=2010年10月・11月休日当番=

● 病院	月	日	医療機関名	住 所	電 話
	10月	24日	小 中 病 院	春 日	72-2167
		31日	高 田 病 院	春日町	72-2135
	11月	3日	矢 原 医 院	野 上	77-6121
			荒 木 医 院	森	72-2466
		7日	北山田クリニック	北山田	73-2030
			長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
		14日	玖 珠 記 念 病 院	塚 脇	72-1127
		21日	麻生消化器科内科医院	山 田	72-7100
			友成（町田）医院	町 田	78-8811
		23日	井 上 医 院	恵 良	76-2711
			三池循環器科内科医院	塚 脇	72-6101

● 歯科医	月	日	医療機関名	住 所	電 話
	10月	24日	伊 藤 歯 科 医 院	日田市	0973-24-5700
		31日	もちまつ歯科医院	日田市	0973-22-8071
	11月	3日	(玖珠)井上歯科医院	右 田	77-6851
		7日	樋口歯科クリニック	日田市	0973-22-8881
		14日	後 藤 歯 科 医 院	日田市	0973-22-0002
		21日	(玖珠)井上第2歯科院	玖珠町	72-5983
		23日	北 山 歯 科 医 院	日田市	0973-52-3553

獣医については、直接こちらに問い合わせください。
電話（携帯） 090-5721-8191

★都合で変更する場合があります。

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎72-2141
● 火災の確認は ☎72-5100

開催！ 県下のグルメが一堂に集う

『おおいたツーリズムサミット IN 別府』

と き 10月22日（金） 11：00～20：00

ところ 別府ビーコンプラザ

日本屈指の“グルメ王国”として大分県の魅力をアピールする『おおいたツーリズムサミットIN別府』が開催されます。

そのメインイベント「おおいたグルメグランプリ」では、今話題のあのB級グルメや、今が旬のあの伝統のグルメなど、県下18市町村から一押しのご当地グルメが勢ぞろい。

大分県下のグルメが一堂に集い、それを一度にまとめて味わうことのできるまたとない機会です。

ほかにも、日本一の“温泉天国”としての魅力をアピールする「おおいた温泉博物館」をはじめ、ふるさと大分を再発見できるイベントが目白押し。

10月22日（金）はご家族そろって別府ビーコンプラザへお越しください。

問い合わせ先 社団法人ツーリズムおおいた

☎ 0977-26-6250

郷土を愛する心 受け継がれる 伝統の舞



秋の夜長に、県指定無形民俗文化財『玖珠神楽』の幻想的な舞をお楽しみください

と き 平成22年10月23日（土） 18：00開演

ところ 富迫天満神社

ちよっとひとりごと・・・

●先月号では、ようやく過ごしやすくなってきた、ようなことを書いたのですが、この一カ月で一気に秋も深まり、朝晩の冷え込みには油断できない日が続いています。●秋も深まったところで秋祭りの時期となりました。今年も地元の祭りに参加して神輿を担いできました。毎年変わらず行われている祭りですが、今年は出店の数が少なく（初日のお昼時点）、本当に寂しいものでした。年々減ってはいたものの、子どもたちはがっかりだろうなと思いました。ただ、そんな残念な気持ちばかりでもなく、杖やこもらしなどの伝統芸能を披露する地元の子どもの姿は頼もしく微笑ましい気持ちになります。そして、忘れてはならないのが、その伝統芸能を継承している指導者の存在。この人たちの存在があってのお祭りともいえると思いました。こういった祭りが残っているからには、自分もそのお祭りの意味や伝統芸能の意味を子どもたちに伝えていかないといけない、と思いつつも教えられるような知識がないことに情けなく思った一日でした。

Naoki H

マイカー一点検教室

日 時 平成22年11月13日（土）

小雨決行 9：30～12：00

場 所 Aコープ玖珠店駐車場

内 容 受講者のマイカーを使用しての日常点検（20分程度）

募集人員 先着50台 無料

その他 受講者（1台につき）に当該店の商品券などを進呈します。

問い合わせ申込先 ・大分県自動車整備振興会 玖珠支部

☎ 0973-72-9666

・最寄りの自動車整備工場



こちら 平成22年度 119番 秋季全国火災予防運動



「消したかな」あなたを守る合言葉

を全国統一防火標語に11月9日から11月15日までの一週間、秋の全国火災予防運動が実施されます。

この運動は、火気を使う機会が増え、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図ることにより火災の発生を防止し、火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的として毎年実施されているものです。

住民の皆さん一人ひとりがこの運動の趣旨をふまえ、日頃から自主防火意識を持ち、火災や災害が発生した場合に的確に対応できるような基礎知識を身につけていくことが大切です。

住宅防火いのちを守る7つのポイント

3つの習慣

- 1 寝たばこは、絶対止める。
- 2 ストープは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3 ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す。

4つの対策

- 1 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 2 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 3 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- 4 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

以上のような7つのポイントを参考に火災を予防しましょう。

110 交通安全

平成22年町内地区別事故発生状況（累計、属地）



地区別	人身事故			物損事故	件数計
	死者	負傷者	件数		
東飯田	0	3	3	29	32
野上	0	7	7	43	50
飯田	0	16	11	86	97
南山田	0	7	6	38	44
計	0	33	27	196	223

（2010年9月末現在）



すべてS席。

407席の
文化ホールは、
どこから見ても
臨場感たっぷり。
文化の秋です。
文化センターで、
心ゆくまで
お楽しみください。

九重文化センター
KOKONOE CULTURAL CENTER

いいものを、
よりやすく。

珠玉の日本映画を一挙4作品上映！
文化庁優秀映画鑑賞推進事業
いずれも当時のキネマ旬報ベスト
テンでは上位を占めた名作ぞろい！

2010年10月24日(日)

- ①晩春 午後1時00分
*1949年キネマ旬報ベストテン第1位
- ②稲妻 午後3時20分
*1952年キネマ旬報ベストテン第2位
- ③華岡青洲の妻 午後5時20分
*1967年キネマ旬報ベストテン第5位
- ④キューポラのある街 午後7時30分
*1962年キネマ旬報ベストテン第2位

場 所：九重文化センター

当日入場料金 1作品300円 (この分の前売りはありません)
フリーパス券 800円 (全作品が鑑賞いただけます。前売りのみ)

お問い合わせ：九重文化センター ☎76-3888



図書館へようこそ！

絵本作家 本田哲也の世界

①本田哲也絵本原画展

11月25日(木)～11月27日(土)

場所：九重文化センター図書館
展示作品「エトピリカの海」他
入場無料

②本田哲也講演会

11月27日(土) 午後1時～午後2時30分

場所：九重文化センター体育館
テーマ：こどもたちに、こころあたたまるふるさとを
入場無料 (要整理券)

お問い合わせ：九重文化センター ☎76-3888



●本田哲也さんプロフィール
1951年北海道生まれ。画
家・絵本作家。1991年デビ
ュー。著書に「エトピリカ
の海」「こぐまの森」、「ピウカ
湿原のゆきうさぎ」、「トカ
プチのめぐみ」、北海道上
川郡清水町在住。

3月に
会おうね！



COMING SOON

今後の文化センター
自主事業

映画

「牛の鈴音」上映会
12月予定



ひろみちお兄さんの 親子体操教室

3月17日

チケット販売は1月より予定



歴史資料館 へようこそ！

10月24日まで！
詳細は20ページ

地区公民館 情報

- 南山田公民館祭り(南山田公民館) 11月7日(日)
お問い合わせ 南山田公民館 ☎78-8801
- のがみ文化祭(野上小学校体育館) 11月13日(土)・14日(日)
お問い合わせ 野上公民館 ☎77-6810